

給食だより

令和7年11月
滋賀大学教育学部附属中学校

夕暮れが早くなり、気温も低くなってきましたね。季節の変わり目は体調を崩しやすいので、元気に体を動かして、おいしくご飯を食べ、たっぷり睡眠をとるように心がけて過ごしましょう。また、日本の秋は、「実り」の季節であり、日本の食文化にとって重要な時期です。美味しい秋の味覚を楽しみながら、しっかりと栄養をとることで風邪をひきにくい体づくりにつながります。

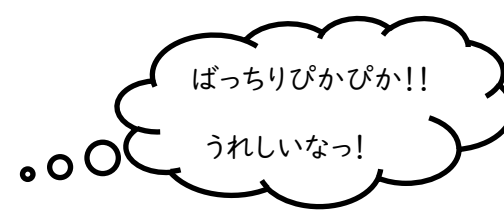
さて、11月24日は”いい日本食”で「和食の日」です。学校はお休みですが、日本の伝統的な和食文化の大切さについて考える日にしましょう。

給食目標：食事のあいさつの意味をしよう！！

11月23日は「勤労感謝の日」です。毎日の給食を例にとっても、たくさんの方々の様々な努力や苦勞があることを忘れてはいけません。給食室に毎日、食材を届けてくださる業者の方をはじめ、それを調理から、食器などの洗浄・消毒をしてくださっている調理員さん。また、教室では給食の当番の人が、その日の準備と片付けをしてくださっています。準備をしてくれる人にきちんと挨拶をしていますか？調理員さんには直接お礼をいえる機会はなかなかありませんが、挨拶や残さず食べることで感謝の気持ちを伝えたいですね。もちろん、お家でも、感謝の気持ちを込めてあいさつをしましょう。

感謝の気持ちを伝えるためにできることを考えよう

- ☒好き嫌いをしない
- ☒挨拶をする
- ☒残さずきれいに食べる
- ☒片付けまでしっかりする などなど…



お皿についているごはん粒をきれいに食べることや、丁寧に後片付けをすることでも、食事を作ってくれる人たちに感謝を伝えられます。他に、直接感謝を伝えられない人にも、どうしたら伝えられるか考えてみてください。



10月27日から11月9日までの2週間にわたり、読書を推進する行事が集中して行われる期間です。給食でも、読書にちなんだ献立を提供し、これをきっかけに本に興味をもってもらえると嬉しいです。

11月5日：「3びきのくま」のお話は、今では日本でもたくさんのバージョンが出版されていますが、最初に出版されたのは、どうやら今から53年も前です。でもこのお話、もともとはイギリスの昔話で、似たようなお話が世界にあるそうです。

そしてよくよく調べていくと、イギリスの昔話では、「スープ」ではなく「おかゆ」だったもよう。小学校の図書館にあるトルストイの絵本ではスープと書かれていたので、どんなスープかな？と想像しながら附属学校ではさつまいものスープを提供したいと思います。

11月7日：「きょうのおべんとうなんだろな」より「いわしのかば焼き」（いわしのソテー）を提供します。誰のお弁当かわかるかな？

11月10日：ゆうすげ村の小さな旅館より大根ツナサラダ・大根入りミネストローネの提供です。

ゆうすげ村のゆうすげ旅館の12か月をかけた本で、動物たちがおりなす楽しいファンタジーの1年間です。ウサギが育てるうさぎ大根！ウサギ大根を食べると、耳がよく聞こえるようになるんですって！！

給食を食べて素敵なお話がたくさん聞けるといいですね。

中学生のみなさんも一度は読んだことがあるでしょうか？懐かしく、久々に手を取るのもよいかもしれませんね。



給食について、ご意見・ご感想があればお寄せください。

★生徒のみなさん・保護者のみなさん、どなたからでも結構です。こちらのご意見は、附属学校給食委員会にて紹介させていただきます。

年 名前